

平成26年度 図書館利用統計

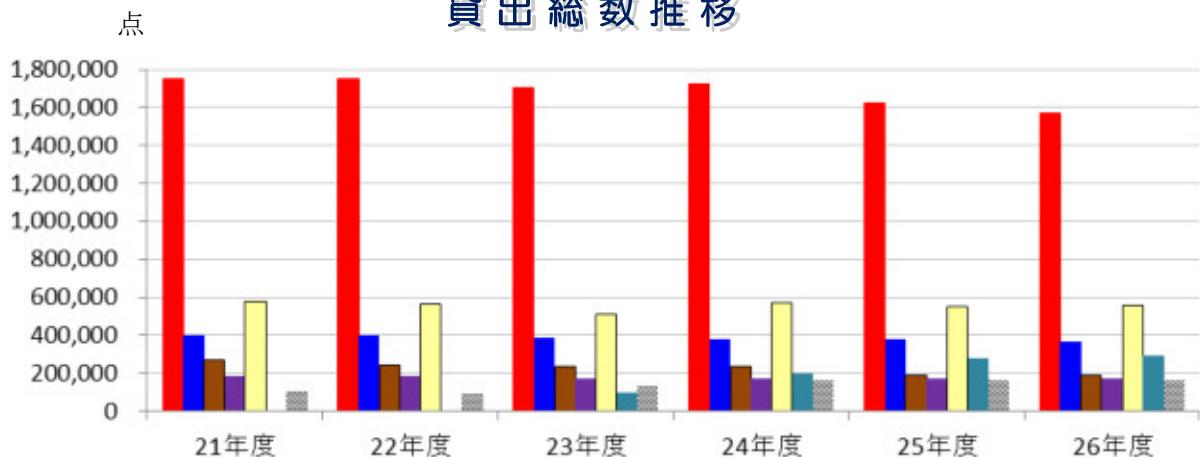
図書館別の貸出数は下表のとおりでしたので報告いたします。

図書館統計 平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	開館日数	図書・雑誌資料貸出数(冊)				視聴覚資料 貸出数 ※2	貸出 総数
		一般書	ティーン書	児童書	計		
中央図書館	339	1,087,597	19,431	297,303	1,404,331	165,927	1,570,258
前川図書館	288	227,067	2,463	104,399	333,929	30,641	364,570
新郷図書館	289	111,686	1,648	60,448	173,782	16,310	190,092
横曽根図書館	289	103,753	1,039	51,680	156,472	12,971	169,443
戸塚図書館	288	339,177	3,982	171,456	514,615	42,639	557,254
鳩ヶ谷図書館	286	143,582	571	117,519	261,672	29,494	291,166
芝園分室	295	27,804	166	8,714	36,684	4,225	40,909
移動図書館※1	126/246	11,783	26	9,326	21,135	188	21,323
芝北文庫	288	18,964	63	21,565	40,592	6,164	46,756
南鳩ヶ谷文庫	293	24,965	244	35,366	60,575	2,918	63,493
平成26年度計	—	2,096,378	29,633	877,776	3,003,787	311,477	3,315,264
平成25年度計	—	2,122,385	31,147	887,923	3,041,455	313,207	3,354,662

※1 移動図書館の開館日数は、「巡回日数/巡回場所数」となっています。

※2 視聴覚資料数は、CD・ビデオ・DVD・語学CD・カセットテープの利用点数を合計したものです。

貸出総数推移

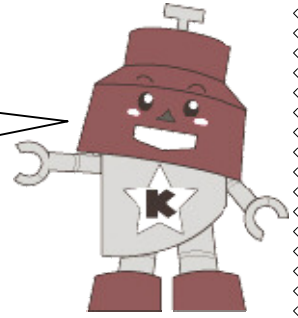


※グラフの構成：左から、中央、前川、新郷、横曽根、戸塚、鳩ヶ谷、分室文庫移動図書館小計。



本の道案内

このコーナーでは、図書館員が選ぶ、
おすすめの本をご紹介します。
読む本に迷ったときは、是非参考にしてみてください。
思わぬ発見があるかもしれません。



『日本のものづくり遺産 未来技術遺産のすべて』

国立科学博物館産業技術史資料情報センター／監修
山川出版社 2015年刊 NDC 502.1

世界有数の日本の産業技術は、幾多の先人たちの努力によって達成された。「蚊取線香」「ウォークマン」「写ルンです」など、2008～2014年度登録の「未来技術遺産」（重要科学技術史資料）をすべて収録しています。これを読めば、日本で生まれた技術革新の歴史がわかる本です。

『民俗学がわかる事典 読む・知る・愉しむ』 新谷尚紀／編著

日本実業出版社 1999年刊 NDC 382.1

民俗学って何？

「なぜ、敷居や畳の縁（へり）を踏んではいけないのか」等、民俗学の幅広い分野をその道の研究者が簡潔に説明している事典形式の本です。

読んでナットク。知って楽しい！

気楽に読める民俗学の入門書としてお薦めします。

『3分以内に話はまとめなさい』 高井伸夫／著

かんき出版 2003年刊 NDC 809.2

お客様相手の営業トーク、結婚式のスピーチ、議員の演説、会社のプレゼンなど、人に話すとき相手の根気が続くのが3分間とされています。聞き手が話し手と面識がなく興味がない話であればその時間はさらに短くなります。自分の営業・プレゼン等を成功させるには、短くまとめ、結論から話し、場を盛り上げる必要があります。その具体的方法とは・・・。

『世界を変えたちょっと難しい20の哲学』

フランソワ・ダゴニエ／著 宇波彰／訳

PHP研究所 2006年刊 NDC 130.2

ソクラテスから教えを受けたプラトンに始まり、カント、ヘーゲル、サルトルなど西洋哲学史に残る代表的な20の哲学者や学派を選び、その主張のエッセンスを紹介しています。学者ごとに章分けされ、先人の主張を批判しながら自説を唱える書き方で、各学者の主張の違いや歴史的背景を理解しながら西洋哲学の体系を一望できます。これから哲学の森を散策する方に、入門書としていかがですか。

メディアセブンの映画上映会！ 「本の上の映画館」「ママシネマ」「こどもアニメシアター」

キュポ・ラ7階にあるメディアセブンでは、無料の映画上映会が開催されています。

毎月開催の「本の上の映画館」は、色々なテーマで特集が生まれ、そのテーマに沿って4本選ばれた作品が上映されています。往年の名作を中心とした作品、ドキュメンタリーなどめずらしい作品もありますので、ぜひチェックしてみてください。

また「ママシネマ」は第3水曜日、隔月で第1土曜日にも開催。こちらは小さな子どもを連れてきた親御さんが気兼ねなく映画鑑賞を楽しめるように企画され、“子どもを連れて映画を楽しもう！”がキャッチフレーズです。オムツ替えと授乳のできる小さなスペースも用意がありますので、気軽にお越しください。



ママシネマの会場

ふたつの上映会に共通するのは、普段は自分で手に取らないような作品が上映されていること。そこには思いがけない出会いがあり、新鮮な体験をもたらしてくれるでしょう。

また、夏休みの時期には、子ども向けのアニメーション上映会も企画されます。2015年の上映作品は『おぼけのラーバン』。上映時間も短めなので、ぜひふらりと観にいらしてください！

(メディアセブンのホームページURL <http://www.mediaseven.jp/>)

移動図書館「あおぞら号」の巡回時間変更のお知らせ

移動図書館利用者の利便性の向上を目指し、利用しやすい環境を整えるため、4月より全面的に巡回時間を変更し、以下の時間にて巡回を開始いたしました。

週	曜日	駐 車 場 (時 間)	
一 ・ 三	水	領家公民館 (10:30~11:30)	東内野団地 (14:20~15:00) 江川運動広場 (15:30~16:10)
	木	道合神戸住宅 (10:30~11:30)	根岸小学校 (15:00~16:10)
	金	芝西公民館 (10:30~11:30)	武道センター (15:00~16:10)
二 ・ 四	水	芝スポーツセンター (10:30~11:30)	芝樋ノ爪小学校 (15:00~16:10)
	木	朝日東公民館 (10:30~11:30)	元郷分館 (15:00~16:10)
	金	安行東小学校 (10:20~11:00)	安行原グリーンタウン(15:00~16:10)

※雨天・雪の日は中止になります。※祝日および8月の巡回はありません。

これにより、4月・5月の移動図書館の利用は、昨年度比で以下のとおり増加いたしました。

	2014年 4~5月	2015年 4~5月
延利用者数	820人	915人
貸出数 (図書・雑誌・視聴覚資料の計)	3851点	4411点

今後とも、移動図書館「あおぞら号」をどうぞご利用ください。

